肉盛補修用アルミニウムおよび亜鉛合金TIG溶接棒

肉盛補修用アルミニウム合金および亜鉛合金T

→ G溶接棒

銘柄	該当規格 JIS AWS	端面	溶接棒の化学成分一例 (%)									溶着金属の物理的性質一例				製造寸法
			Al	Si	Fe	Cu	Mg	Ni	Pb	Sn	Zn	引張強さ (MPa)	硬さ (HB)	融点 (°C)	特性 および 用途	直 径 (mm)
AH-100	_	金	残部	11.0 \(\) 13.0	≤0.8	0.8 \(\) 1.3	0.7 \$ 1.3	1.0 \$ 2.5			≤0.25	279	80~120	620~640	アルミニウム合金の硬化肉盛用TIG溶接棒で、溶接性がよく、欠陥のない耐食耐摩耗器が得られます。 AH-100は強力アルミ鋳物AC8Aに相当し、プリネル硬度100程度の溶着金属が得られます。 AH-150はAlCu系の合金で、硬度が高く、耐摩耗性に優れています。 アルミニウム合金製金型、ビストン、軸受などの肉盛溶接。	6.0
AH-150	-	銀	残部			2.0 \$ 2.5					≤0.25	314	150~180			4.0 6.0
ZAS-5	_	自	4.5 5.5		≤0.03	≤0.05			≤0.01	≤0.01	残部	147	35~45	382 (共晶点)	亜鉛ーアルミニウム合金 "ZAS" の金型の肉盛補修用TIG 溶接棒で、Alの含有量が5%と13%の二種類があります。 ZAS製金型の肉盛補修溶接。	1.6 3.2 4.0 5.0
ZAS-13	_	赤	13.0 5 15.0		≤0.03	≤0.05			≤0.01	≤0.01	残部	181	40~50	382~430		1.6 3.2